



2025年12月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2025年5月14日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社ファインデックス
コード番号 3649 URL <https://findex.co.jp>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 相原 輝夫
問合せ先責任者 (役職名) 財務IR担当 執行役員 (氏名) 村上 貴史 TEL 03 (6271) 8958
配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無：有
決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2025年12月期第1四半期の連結業績（2025年1月1日～2025年3月31日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年12月期第1四半期	1,951	△8.1	823	△4.5	841	△2.8	578	△10.1
2024年12月期第1四半期	2,124	69.7	862	199.0	865	196.2	642	222.4

(注) 包括利益 2025年12月期第1四半期 569百万円 (△12.6%) 2024年12月期第1四半期 651百万円 (219.5%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2025年12月期第1四半期	22.53	—
2024年12月期第1四半期	25.07	—

(注) 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2025年12月期第1四半期	7,031	5,919	84.0	230.84
2024年12月期	6,684	5,607	83.8	218.24

(参考) 自己資本 2025年12月期第1四半期 5,909百万円 2024年12月期 5,602百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年12月期	—	7.00	—	8.00	15.00
2025年12月期	—	—	—	—	—
2025年12月期（予想）	—	8.00	—	9.00	17.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2025年12月期の連結業績予想（2025年1月1日～2025年12月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	円 銭
通期	6,022	3.1	1,465	△4.0	1,515	△1.9	1,108	△4.7

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更：無
新規 ー社 (社名) ー、除外 ー社 (社名) ー

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は、添付資料8ページ「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 (会計方針の変更に関する注記)」をご覧ください。

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2025年12月期 1 Q	26,608,800株	2024年12月期	26,608,800株
② 期末自己株式数	2025年12月期 1 Q	1,007,133株	2024年12月期	937,033株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2025年12月期 1 Q	25,662,649株	2024年12月期 1 Q	25,647,691株

(注) 期末自己株式数には、日本カストディ銀行 (信託E口) が保有する当社株式 (2025年12月期 1 Q 136,700株、2024年12月期 140,000株) が含まれております。また、株式会社日本カストディ銀行 (信託口) が保有する当社株式を、期中平均株式数の計算において控除する自己株式に含めております (2025年12月期 1 Q 138,076株、2024年12月期 1 Q 153,221株)。

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績は今後の様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	4
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	4
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(会計方針の変更に関する注記)	8
(セグメント情報等の注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	8
(追加情報)	9
3. 補足情報	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当社グループは、企業理念である「価値ある技術創造で社会を豊かにする」を実現するために、医療用のソフトウェアや医療機器、行政組織のDXを推進するソリューションを中心とした製品・サービスを開発・提供しております。「新しい発想・技術の探求」を基に「モノ創りの喜びを感じられる研究開発」を推進し、「お客様の期待を上回り、社会の発展に貢献する製品」を提供することを、経営の基本方針として定めております。

当第1四半期連結累計期間（2025年1月1日～2025年3月31日）の経営成績は、以下のとおりです。

(単位：千円)

	2024年12月期 第1四半期	2025年12月期 第1四半期	増減額	増減率	通期業績予想 達成率
売上高	2,124,578	1,951,584	△172,994	△8.1%	32.4%
営業利益	862,145	823,532	△38,613	△4.5%	56.2%
経常利益	865,527	841,158	△24,368	△2.8%	55.5%
親会社株主に帰属する 四半期純利益	642,938	578,294	△64,644	△10.1%	52.2%

当第1四半期連結累計期間の経営成績は、売上高1,951,584千円（前年同期比8.1%減）、営業利益823,532千円（同4.5%減）、経常利益841,158千円（同2.8%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益578,294千円（同10.1%減）となりました。

業績は前年同期比で減収減益となりましたが、マイナストレンドを示すものではないと当社では考えております。前第1四半期の業績が極めて高水準であった反動減が主な減収減益要因ですが、売上・利益は過去数年に比べ高い水準となりました。結果として、通期業績予想に対する達成率は売上高で32.4%、営業利益で56.2%、経常利益で55.5%、親会社株主に帰属する四半期純利益で52.2%となっており、当第1四半期は順調なスタートを切ったと判断しております。

当第1四半期連結累計期間のセグメント別（連結）の経営成績は、以下のとおりです。

《医療ビジネス》

(単位：千円)

	2024年12月期 第1四半期	2025年12月期 第1四半期	増減額	増減率
売上高	1,996,515	1,741,883	△254,632	△12.8%
営業利益	839,437	740,069	△99,367	△11.8%

医療ビジネスセグメントの主力製品は、医療機関のDXを支援する画像ファイリングシステム「Claio」や診療記事記載システム「C-Note」、文書作成システム「DocuMaker」です。従来のオンプレミス型製品に加え、近年は患者案内アプリ「PiCIs Medical Avenue」や電子トレーシングレポートサービス「PiCIs AAdE-Report」など、クラウドサービスの拡充も図っております。

当第1四半期連結累計期間は病院案件13件、診療所案件27件の新規導入・追加導入及びシステム更新を実施した他、保守サービス・コンサルティングサービスも順調に進みましたが、当セグメントの経営成績は、売上高1,741,883千円（前年同期比12.8%減）、営業利益740,069千円（同11.8%減）となりました。減収減益の主な要因は、前第1四半期に大型の病院案件が複数あったことにより、当該期間の売上・利益が過去数年に比べ高い水準となった反動減によるものです。当第1四半期においても、新規導入・更新案件を継続的に獲得できており、安定した事業基盤を維持しております。

クラウドソリューションと医療AI技術の提供を主業とする子会社のフィッティングクラウド株式会社は、生成AIを活用し医師業務の省力化を図るソリューション「CocktailAI」の拡販を目指し、新機能追加、当社製品並びに他社製品との連携を進めています。大学病院を中心に導入施設も増えつつあり、2025年度にさらなる拡販を目指しています。

《公共ビジネス》

(単位：千円)

	2024年12月期 第1四半期	2025年12月期 第1四半期	増減額	増減率
売上高	106,044	189,802	83,757	79.0%
営業利益	53,048	133,119	80,070	150.9%

公共ビジネスセグメントの主力製品はSaaS型ソリューション「DocuMaker Office」です。公共セクターのDXを支援する公文書管理・電子決裁システムと、医療機関事務部門の書類を作成・管理するシステムがあります。

当第1四半期連結累計期間では、自治体向けパッケージが14件、医療機関向けパッケージが2件、新たに稼働し、当セグメントの経営成績は、売上高189,802千円（前年同期比79.0%増）、営業利益133,119千円（同150.9%増）となりました。増収増益の主な要因は、前第1四半期と同様に県庁などへの導入を含む大型案件が進捗したことによるものです。売上の増加が人件費等のコスト増加を吸収し、引き続き高い収益性を維持しております。

自治体向けパッケージについては、以前の県庁などへの導入実績が好材料となり、当第1四半期中に新規直販案件1件、代理店案件1件を受注しました。新規直販案件は、県庁所在地でもある中核市への導入であり、市町村ユーザーの中では過去最大規模です。今後、同規模のユーザーを獲得する際のモデルケースとなるよう、鋭意導入を進めています。

また、当年度及び次年度稼働の新規案件や、リプレースの商談も複数進行しており、既にプロポーザル対応中の案件もあります。当社の提案力及び製品力が高く評価されていることから、今後も着実に案件数は増加し、事業規模も拡大していく見込みです。なお、医療機関向けパッケージについても大規模病院への導入作業が進捗し、第2四半期の稼働へ向け順調に進んでいます。

サービス開始以来、自治体向けパッケージは累計53件、医療機関向けパッケージは累計11件が稼働し、総利用者数は約45,000人に達しています。サービス開始以来の解約数は0件であり、昨年に引き続き順調に顧客基盤を築いております。

《ヘルステックビジネス》

(単位：千円)

	2024年12月期 第1四半期	2025年12月期 第1四半期	増減額	増減率
売上高	22,018	19,898	△2,120	△9.6%
営業損失（△）	△30,340	△49,656	△19,315	-

ヘルステックビジネスセグメントの主力製品は、視線分析型視野計「GAP」（注1）及び「GAP-screener」（注2）です。

「GAP」及び「GAP-screener」は、従来の検査手法とは全く異なるアプローチを用いて視野を測定することで可用性を高めた、安価で画期的なウェアラブルデバイスであり、初期の自覚症状に乏しい緑内障などの網膜疾患の早期発見率の向上に寄与します。本製品はこれまで検査の際に必須であった暗所の確保を不要とし、検査時間の短縮や患者の負担軽減を実現しました。更に、健診施設での利用を通じて網膜疾患初期の視野データを取得・分析し、それらを国内外の研究開発機関と共有することで、製薬や生命保険領域など様々なフィールドでの技術・サービス革新への寄与が期待されます。

当第1四半期連結累計期間の製品販売台数は3台となりました。なお、売上高には、MCI（注3）関連の売上も含まれております。これにより、当セグメントの経営成績は、売上高19,898千円（前年同期比9.6%減）、営業損失49,656千円（前年同期は営業損失30,340千円）となりました。減収減益の主な要因は、前年同期比での出荷台数の減少に加え、増員や給与引き上げに伴う人件費の増加によるものです。

当セグメントでは、全国各地の眼科医療機器販売代理店を通じて、眼科病院・クリニックへ向けには「GAP」を販売するとともに、健診施設へ向けには「GAP-screener」を販売しています。論文掲載やマスメディアへの露出を通して製品の認知度が高まり、学会出展や医療従事者へのデモンストレーションも積極的に実施した結果、多数の引き合いをいただいています。

最近の取り組みとしては、オプション品として開発した「GAP」を取り付けて固定するスタンドを「第129回日本眼科学会総会」にて展示しました。また、MCIの診断を目的とした新機能の開発も順調に進捗し、5月に開催される「第66回日本神経学会学術大会」において試作機の展示を予定しています。

（注1） GAP：ゲイズ・アナライジング・ペリメーター、医療機器製造販売届出番号 38B2X10003000002

（注2） GAP-screener：ゲイズ・アナライジング・ペリメーター、医療機器製造販売届出番号 38B2X10003000003

（注3） MCI：Mild Cognitive Impairmentの略。健常者と認知症の中間の症状であり、認知症までは進行していない段階。軽度認知症障害ともいう。

(2) 財政状態に関する説明

資産、負債及び純資産の状況

(単位：千円)

	2024年12月期	2025年12月期 第1四半期	増減額
資産合計	6,684,103	7,031,796	347,692
負債合計	1,076,912	1,112,050	35,138
純資産合計	5,607,191	5,919,745	312,554

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、7,031,796千円となり、前連結会計年度末と比較して347,692千円増加しました。これは主に、受取手形、売掛金及び契約資産の増加471,436千円を主な要因とする流動資産の増加357,289千円によるものであります。

負債は、1,112,050千円となり、前連結会計年度末と比較して35,138千円増加しました。これは主に、未払金の増加21,176千円を主な要因とする流動負債の増加38,985千円によるものであります。

純資産は、5,919,745千円となり、前連結会計年度末と比較して312,554千円増加しました。これは、主に利益剰余金の増加による株主資本の増加321,106千円によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当社は、2025年3月10日開催の取締役会において、会社法第459条第1項及び当社定款第41条の規定に基づき、自己株式取得に係る事項を下記の通り決議し、自己株式を取得しました。この結果、2025年3月14日から4月30日までの間において、自己株式は182,923,500円(264,400株)増加しております。

なお、2025年12月期通期の連結業績予想につきましては、2025年2月13日の通期決算短信で公表した内容から、現段階で変更はありません。今後、業績予想の修正が必要になった場合には、速やかに開示いたします。

取得に係る事項の内容

- | | |
|----------------|--|
| (1) 取得する株式の種類 | 当社普通株式 |
| (2) 取得し得る株式の総数 | 1,333,300株(上限)
(発行済株式総数(自己株式を除く)に対する割合：5.19%) |
| (3) 株式の取得価格の総額 | 10億円(上限) |
| (4) 取得する期間 | 2025年3月14日～2025年12月7日まで |
| (5) 取得の方法 | 東京証券取引所における市場買付 |

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2025年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,734,390	1,555,725
受取手形、売掛金及び契約資産	1,550,177	2,021,614
商品及び製品	184,197	122,410
仕掛品	5,304	2,643
原材料及び貯蔵品	50,383	37,556
その他	58,010	199,802
流動資産合計	3,582,463	3,939,752
固定資産		
有形固定資産	80,213	83,666
無形固定資産		
ソフトウェア	310,519	316,178
その他	344	344
無形固定資産合計	310,863	316,522
投資その他の資産	2,710,563	2,691,855
固定資産合計	3,101,640	3,092,043
資産合計	6,684,103	7,031,796
負債の部		
流動負債		
買掛金	67,289	34,039
未払金	104,913	126,089
未払法人税等	259,266	269,365
その他	342,800	383,761
流動負債合計	774,270	813,256
固定負債		
株式給付引当金	271,210	269,415
その他	31,430	29,377
固定負債合計	302,641	298,793
負債合計	1,076,912	1,112,050
純資産の部		
株主資本		
資本金	254,259	254,259
資本剰余金	227,222	227,222
利益剰余金	5,907,136	6,278,937
自己株式	△771,816	△822,510
株主資本合計	5,616,802	5,937,908
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△14,317	△27,939
その他の包括利益累計額合計	△14,317	△27,939
非支配株主持分	4,706	9,775
純資産合計	5,607,191	5,919,745
負債純資産合計	6,684,103	7,031,796

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年1月1日 至 2025年3月31日)
売上高	2,124,578	1,951,584
売上原価	782,744	604,432
売上総利益	1,341,833	1,347,151
販売費及び一般管理費	479,688	523,619
営業利益	862,145	823,532
営業外収益		
受取利息	25	12,296
補助金収入	1,663	2,029
受取ロイヤリティー	1,660	1,660
その他	32	1,745
営業外収益合計	3,382	17,733
営業外費用		
自己株式取得費用	—	106
営業外費用合計	—	106
経常利益	865,527	841,158
税金等調整前四半期純利益	865,527	841,158
法人税、住民税及び事業税	211,412	254,446
法人税等調整額	9,075	3,347
法人税等合計	220,488	257,794
四半期純利益	645,039	583,364
非支配株主に帰属する四半期純利益	2,100	5,069
親会社株主に帰属する四半期純利益	642,938	578,294

(四半期連結包括利益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年1月1日 至 2025年3月31日)
四半期純利益	645,039	583,364
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	6,602	△13,622
その他の包括利益合計	6,602	△13,622
四半期包括利益	651,642	569,742
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	649,541	564,672
非支配株主に係る四半期包括利益	2,100	5,069

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(会計方針の変更に関する注記)

(「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」等の適用)

「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」(企業会計基準第27号 2022年10月28日)、「包括利益の表示に関する会計基準」(企業会計基準第25号 2022年10月28日)及び「税効果会計に係る会計基準の適用指針」

(企業会計基準適用指針第28号 2022年10月28日)を当第1四半期連結会計期間の期首から適用しております。これによる四半期連結財務諸表への影響はありません。

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

前第1四半期連結累計期間(自 2024年1月1日 至 2024年3月31日)

(単位:千円)

	報告セグメント				四半期連結損益 計算書計上額 (注)
	医療ビジネス	公共ビジネス	ヘルステック ビジネス	合計	
売上高					
外部顧客への売上高	1,996,515	106,044	22,018	2,124,578	2,124,578
セグメント間の内部売上高 又は振替高	-	-	-	-	-
計	1,996,515	106,044	22,018	2,124,578	2,124,578
セグメント利益又は 損失(△)	839,437	53,048	△30,340	862,145	862,145

(注) セグメント利益又は損失の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

当第1四半期連結累計期間(自 2025年1月1日 至 2025年3月31日)

(単位:千円)

	報告セグメント				四半期連結損益 計算書計上額 (注)
	医療ビジネス	公共ビジネス	ヘルステック ビジネス	合計	
売上高					
外部顧客への売上高	1,741,883	189,802	19,898	1,951,584	1,951,584
セグメント間の内部売上高 又は振替高	-	-	-	-	-
計	1,741,883	189,802	19,898	1,951,584	1,951,584
セグメント利益又は 損失(△)	740,069	133,119	△49,656	823,532	823,532

(注) セグメント利益又は損失の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費及びソフトウェア償却費(市場販売目的のソフトウェア)は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年1月1日 至 2025年3月31日)
減価償却費	9,910千円	7,431千円
ソフトウェア償却費	59,836	65,461

(追加情報)

(株式給付信託 (J-ESOP) における会計処理方法)

当社は、2015年10月29日開催の取締役会において、当社の株価や業績と従業員の処遇の連動性をより高め、経済的な効果を株主の皆様と共有することにより、株価及び業績向上への従業員の意欲や士気を高めるため、従業員に対して市場から購入した自社の株式を給付するインセンティブプラン「株式給付信託 (J-ESOP)」を導入することを決議しております。

この導入に伴い、2015年11月13日から2015年11月26日の間に資産管理サービス信託銀行株式会社 (信託E口)

(現：株式会社日本カストディ銀行 (信託E口)) が当社株式194,200株を取得しております。

当該株式給付信託に関する会計処理については、「従業員等に信託を通じて自社の株式を交付する取引に関する実務上の取扱い」(実務対応報告第30号 平成27年3月26日)に準じて、信託の資産及び負債を企業の資産及び負債として連結貸借対照表上に計上する総額法を適用しております。

なお、株式会社日本カストディ銀行 (信託E口) が保有する自己株式は、四半期連結貸借対照表の純資産の部に自己株式として表示しております。前連結会計年度末における計上額は108,000千円、株式数は140,000株、当第1四半期連結会計期間末における計上額は105,454千円、株式数は136,700株であります。

3. 補足情報

(1) 経営管理上重要な指標の推移

	2024年12月期 第1四半期 連結累計期間	2025年12月期 第1四半期 連結累計期間	2024年12月期
売上高 (千円)	2,124,578	1,951,584	5,841,379
営業利益 (千円)	862,145	823,532	1,525,418
経常利益 (千円)	865,527	841,158	1,544,705
四半期(当期)純利益 (千円)	645,039	583,364	1,160,548
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する当期純損失 (千円)	2,100	5,069	△1,816
親会社株主に帰属する四半期(当期)純利益 (千円)	642,938	578,294	1,162,365
四半期包括利益又は包括利益 (千円)	651,642	569,742	1,151,618
純資産 (千円)	5,266,028	5,919,745	5,607,191
総資産 (千円)	6,538,244	7,031,796	6,684,103
1株当たり純資産 (円)	204.98	230.84	218.24
1株当たり四半期(当期)純利益 (円)	25.07	22.53	45.30

(2) 生産、受注及び販売の状況

① 生産実績

当第1四半期連結累計期間の生産実績は、次のとおりであります。

事業部門	生産高 (千円)	前年同四半期比 (%)
医療ビジネス	385,099	88.9
公共ビジネス	30,887	132.4
ヘルステックビジネス	31,515	81.3
合計	447,502	90.4

(注) 金額は当期総製造費用によるものであります。

② 受注状況

当第1四半期連結累計期間の受注状況は、次のとおりであります。

事業部門	受注高 (千円)	前年同四半期比 (%)	受注残高 (千円)	前年同四半期比 (%)
医療ビジネス	1,078,165	154.4	1,041,385	123.4
公共ビジネス	48,492	245.6	44,210	257.8
ヘルステックビジネス	10,855	106.4	2,775	132.1
合計	1,137,512	156.2	1,088,370	126.1

③ 販売実績

当第1四半期連結累計期間の販売実績を販売・サービス種類別に示すと、次のとおりであります。

販売・サービス種類別	販売高 (千円)	構成比 (%)	前年同四半期比 (%)
医療ビジネス			
ソフトウェア	993,207		
(うち代理店販売額)	(244,098)	50.9	79.2
ハードウェア	166,915		
(うち代理店販売額)	(3,481)	8.6	84.7
サポート	422,043		
(うち代理店販売額)	(126,955)	21.6	108.5
その他	159,716	8.2	102.4
公共ビジネス			
ソフトウェア	189,109		
(うち代理店販売額)	(39,565)	9.7	208.0
ハードウェア	693	0.0	9.5
その他	-	-	-
ヘルステックビジネス	19,898	1.0	90.4
合計	1,951,584	100.0	91.9